国際ロータリー第2800地区　1959年6月9日創立

鶴岡ロータリークラブ

例会場 東京第一ホテル鶴岡（鶴岡市錦町 2-10）　例会日 毎週火曜日（12:30～13:30）

平成25年1月21日（火）第2660回 例会（本年度第24回）

2月4日（火）	理事会・クラブフォーラム①
2月11日（火）	建国記念の日で休会
2月18日（火）	ゲストスピーチ・今間JC理事長・クラブ協議会
2月25日（火）	南RC全員メイク　プログラムは未定

鶴岡ロータリークラブ ホームページ

Eメール◎tsuruoka08@rid2800.jp　ホームページ◎http://www.tsuruokarc.org/

会長挨拶　嶺岸禮三 君

新年の行事が一段落し、通常の生活に戻った感があります。昨日は大寒でした。今年はいつもの年より寒いようです。寒い日はこれからが本番。風邪やノロウィルスによる食中毒が流行していますので体調管理には万全を期してほしいと思います。

さて、9日に新年の行事で我々業界の賀詞交歓会が山形市メトロポリタンホテルで開催されました。その折、吉村県知事さんと同テーブルで少しお話しすることが出来ました。まさか知事さん本人がお見えになるとは思っていなかったのでうれしく思いました。吉村知事は大学卒業後リクルートに入社、企業の会社案内などの制作をされていたそうです。デザイナーやカメラマンとチームを組み、知事はカラーコーディネーターとして色の指定をやられていました。大変忙しい職場だったけれど楽しかったと話していました。

今年は4月から消費税が8％に引き上げられ、春以降景気が落ち込むのではないかと懸念されています。山形県は2月の樹氷国体から始まり東北六魂祭、全国植樹祭、デスティネーションキャンペーンなど大きなイベントがあり、「山形県には黒田官兵衛のような軍師がいるのか」と他県の方にいわれるそうです。それは私ですと言いたいところを我慢して山形にとって有難いことですと言っているそうです。偉ぶったところのない大変気さくで話しやすい立派な方だと感じました。

19日は銀座商店街で鱈汁まつりがありました。気温が低いので鱈の品質は良いと思います。来週は鱈汁家族例会です。東京から5名のお客様、会津からも5名いらっしゃる予定です。おいしい鍋を囲みながら親睦を深めましょう。

幹事報告　小林健郎　君

『ロータリーの友』電子版のご案内

○電子版の閲覧方法

ホームページ：www.rotary-no-tomo.jp

ＩＤ：rotary　　パスワード：rotary

ガバナー事務所

○ローターアクト地区年次大会本登録のご案内

『Tsuruokaからぁ～ ～鶴岡色（Color）～』

日時：4月12日(土)　式典開始14：00～

会場：東京第一ホテル鶴岡　登録料：式典5,000円

レセプション5,000円　　締切2/21

○RYLA開催のプレご案内（予告編）

日時：６月７日(土)～８日(日)

登録開始：10時

場所：月山ポレポレファーム

対象：19-30歳位までの社会人　50名

募集：クラブより少なくとも１名の参加者推薦

負担：登録料一人5,000円

午年縁年　佐々木 喆彦 君

午年を迎えての決意をと依頼されたのだが、その午年も今回で八回目、決意を披瀝する歳ではなくなった。正直の処残された人生を如何に生きるかそれさえもはっきりしない。職業柄檀家に説教する機会も多いが、最近は歳をとった婆さまから逆に説教される始末である。「和尚、死んだら三途の川を渡るというが、三途の川は本当にあるのかどうか…、和尚は見てきた事があるのか、その道を教える引導を渡すと言うが…、一度見てきてはどうか…。」と年寄り婆は容赦がない。残念ながら40才を過ぎてから修業をした坊主では、正面切って佛教の真髄など、解るべくもないのが本音である。

最近は昔風の暦の中で話題になるのは、「大安」「友引」「三隣亡」くらいで若い年代ではそれよりも「星座」のほうが幅を効かせている。これも年寄には無縁である。「ね・うし・とら…」の方が通りが良い。

その中でも「午」だけは別格である。昔からある「観音信仰」の中に「馬頭観音」がある。観音像の頭上には白馬の頭が置かれている。

仄聞で申し訳ないが、六観音の一つで別に「馬頭菩薩」「馬頭持明王」等がある。慈悲の象徴である菩薩にも関わらず。この観音様だけは恐ろしい憤怒の姿を表わす白馬の首がつけられている。この観音様はあらゆる魔性を消滅し生死すべての苦しみを断つと言う謂れがあるとされている。それにも関わらず「丙午に生まれる子供」の数が極端に少ないのはなぜかと言う謎が残る。「馬齢を重ね」と言うのは、役に立たぬ事の喩として使われるが、どうやら、その馬齢も次のひとまわりはどうなる事かは考えるべくも無い。「馬の耳に念仏」「馬脚をあらわす」そして「馬耳東風」「人間万事塞翁が馬」。行くも帰るも…の心境である。

これからも健康第一で　冨田 喜美子 君

50年前に大学を卒業し、その年で結婚しました。20代で2人の息子達を出産し、今2人の孫がいます。新潟市で結婚生活を送り、次男が8ヶ月の時、夫が県立鶴岡病院に赴任して以来ここの一市民になりました。

育児が楽になったころから華道（草月流）茶道（裏千家）と書道を週に1回稽古をしました。華道では時々東京の家元にも出向き、師範を取得し、生徒もいました。書道は筆記試験もありながら師範をとりました。が今は小さい字を書くだけです。他方運動として、テニス、バドミントン、冬にはスキーを楽しみました。この2級の試験にパスしました。

40才の年に駅近くにスポーツ施設がオープンし、その会員になると同時にテニス教室のインストラクターも経験しました。ここではテニスをはじめ水泳、エアロビクス、ラケットボールとゴルフの打ち放し等で身体を動かしました。それが蓄えとなって今尚、テニスは週3、4回他の施設で卓球、気分がのった時はゴルフの打ち放しにもいきます。

若い時分から続けていることに英会話と3年前から習っている中国語があります。これらは又世界観が広がるように思えるので、挫折しそうになりながらも頑張っています。ピアノも同じです。今はレッスンはやめていますが気分がのると弾いています。

丁度2000年に今の住所に家を新築しました。これを機に念願だったガーデニングをはじめました。多くの苦労がありますが美しい草花に癒されています。NHKカルチャーの「個人の庭を見る」で我が家にも、バラの咲く頃、50人ほどの花の愛好者が来ました。

ふり返ると実にいろんなことにチャレンジをしたものです。これらは皆、家族の理解があったことは当然で感謝しています。これらは皆私の生活の一部になっています。6回目の干支を迎え、やはり健康が第一です。この条件がクリアされたならば上記のことがらを内容を減らしつつも続けていきたいと願っています。

地元企業とコラボした商品開発　吉野 隆一 君

2013年ふるさとの魅力ある企業である鈴木農園様、竹の露様、鶴岡シルク様にご協力を頂き、和風チョコレートを発売。竹の露の日本酒を使ったチョコレート、鈴木農園のブルーベリーを使ったチョコレート、山形銘菓のし梅をアレンジしたチョコレート等など…ふるさとの味覚をモチーフにしたチョコレートを、日本で唯一養蚕から縫製まで手がけている鶴岡シルクで包みました。昨年4月、東北経産局主催のパネルディスカッションにパネラーとして呼ばれました。私の話を聞いた、今話題の佐藤ゆかり参議院議員、東北経産局長様に地域資源活用事業計画へ取り組むようにアドバイスを受けました。確立した技術・経験を生かし、産学官連携や他社とのコラボをはかり板粕のペーストを使ったお菓子を作っていきたいと思います。当社の新酒板粕のペーストは、非常に珍しく且つ、非常に使いやすいのが特徴です。用途の開発は、無限にあります。

近年、「鶴岡のお雛菓子」が注目を集めています。「鶴岡の菓子職人が、腕を競いながら技術を磨き今の形になった。」と……。お互いに模倣しながら刺激しあいながら、完成度を上げてきました。1昨年、オーストラリアの世界のスイーツ展でも紹介されました。

前出の議員から「鶴岡のお雛菓子」をお菓子として売ることばかり考えるのでなく、アートや工芸品として売る事を真剣に考え、もっと付加価値を上げ売るべきである。」とのアドバイスを頂戴しました。

昨年、経産局から地域資源活用事業計画の認定を受けました。酒及び酒粕を使ったブランド化の最初の商品が「くろべぇ」。酒粕の持つ乳化作用を利用し、食べやすい食感にしました。今年は、午年「うまい」と言われるお菓子を発売していきます。どうぞ益々のお引き立てをお願いします。鶴岡を代表する企業になるよう、健康に注意しながら力の続く限り、馬のように駆け回りながら働いていきます。

委員会報告

◆出席委員会

◎メイクされた方

青柳孝治・阿蘇司朗・藤川享胤・塚原初男

◎ビジター

仲川昌夫君（東京東江戸川RC）

スマイル

吉野隆一君　宣伝させて頂き誠に有難うございます。

仲川昌夫君　今年もよろしくおねがいします。

出席報告

会員数	38名
出　席	24名
出席率	68.58％
前々回確定出席率	72.97％

■ＲＩ会長　ロンD・バートン　■地区ガバナー　新関彌一郎

■会長／嶺岸禮三　■副会長／越智茂昭　■幹事／小林健郎　■会長エレクト／丸山隆志

■会報委員会／嶺岸禮三・本間　厚・石田　雄・丸山隆志

事務局：鶴岡市馬場町11-63 鶴岡産業会館３階 TEL (0235) 28-3375 FAX (0235) 28-3376